



対ベリーズ草の根・人間の安全保障無償資金協力
「南部地域病院緊急対応車両整備計画」
引渡式

2021年6月18日、カヨ郡ベルモパン市に所在する国家ワクチン・ビルにおいて、対ベリーズ草の根・人間の安全保障無償資金協力「南部地域病院緊急対応車両整備計画」の引渡式が行われました。

このプロジェクトは、スタン・クリーク郡ダングリガ町に所在する南部地域病院により実施されました。2次医療機関である同病院は、ベリーズ・シティにある3次医療機関へ患者を搬送する救急サービスの提供、そして南部地域に所在するプンタゴルダ地域病院、インディペンデンス総合病院からの照会・委託も引き受け、救急車を所有していないこれら2つの病院から患者の搬送も請け負っています。しかし、近年、南部地域病院は、救急サービスの需要が急速に増える中、頻繁に起こる車両の故障に悩まされていました。

今般、草の根・人間の安全保障無償資金協力を通して、同病院は救急サービスの向上のため、2台の2020年式トヨタハイエース救急車を供与されました。

式典には、ミシェル・チェバット保健大臣、デージー・メンデス保健次官、フラネルダ・グティエレス南部保健地域部長、そして南部地域病院のスタッフが出席しました。

井龍大使は挨拶の中において、我が国として今回の緊急対応車両2台という有形の援助によってベリーズ市民全ての福利のため質の高い医療及び緊急時対応サービスの提供を支援できることは喜ばしく、また、日本政府はベリーズ国内の持続可能な開発アジェンダ対応に向け社会経済的向上のための支援を継続していくと述べました。

2021年6月18日 式典写真



井龍大使による挨拶



参列者及び式典風景

(左から: 井龍大使、グティエレス南部保健地域部長、チェバット保健大臣、メンデス保健次官)



南部地域病院スタッフ



供与された救急車2台